

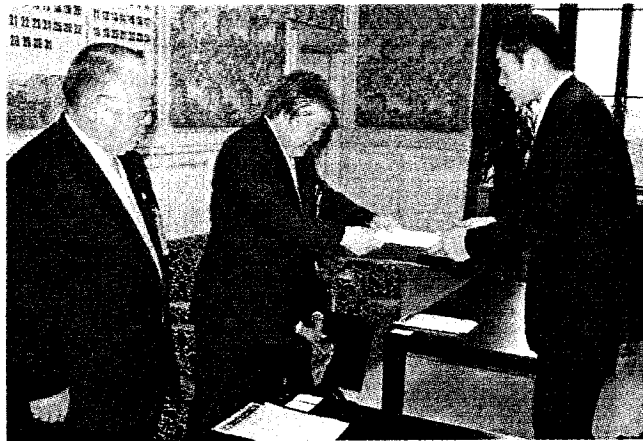
(東海北陸 7 県議会議長会 要請)

# 生活安全網拡充を

東海北陸7県  
議会議長会 民主へ要請

東海北陸7県議会議長会が国会内に細野豪志組織委員長(衆院静岡5区)を訪ね、要望書を手渡した。

会の拡充や新過疎法の充実強化などを図るよう民主に申し入れた。本県の浜井卓男県議会議長ら副議長が静岡市内で開い



民主党の細野組織委員長(右)に要望書を手渡す  
浜井議長一国会内

た1月の会議で決定した。北陸新幹線の整備促進、原子力発電施設等立地地域の振興対策の充実強化などを含む計11項目を盛り込んだ。  
浜井議長は各地域が抱える悩みや実情などを説明し、「ぜひ実現させてほしい」と要請。細野氏は「政府にきちんと要望を伝える」と応じた。

## (第2回 静岡5区首長と意見交換会)



衆院選5区の首長たちと細野氏の意見交換会  
—三島市役所

# 衆院5区首長と 細野議員が意見交換

三島市役所予算などテーマ

衆院選静岡5区の5市南、小山)の首長と5区2町(三島、富士、御殿選出の細野豪志衆院議員との意見交換会が16日夜、三島市役所で開かれた。細野氏が首長の意見など地元要望が来年度予算でどの程度反映されているかなどを説明し、首長側も分権拡大などの要望を述べた。

細野氏は冒頭、国の来年度予算で公共事業が2割程度削減される中、東部地区については治水など災害対応がしっかり予算付けされ、米軍や自衛隊施設を抱える自治体向けの防衛交付金がソフト事業にも拡大される見通

しになったことを報告した。

終了後に会見した細野氏によると、首長からは国の特別交付金の基準が不明確との指摘や都市計画法の市町の権限拡大、医大誘致などの要望があった。細野氏は積極的な特区申請などを首長に要望した。医大誘致について細野氏は会見で「地元医師会の反対は大きな障害になり得る」との認識を示した。

意見交換会は年3回を予定し、今回は昨年11月に続いて2回目。細野氏は「首長との距離感も縮まり、1回目比べて実質的な議論ができた。重要な要望聴取の場と受け止めている。(東部全体よりも)規模もこの程度がいい」と語った。